

平成26年5月1日現在の世帯数と人口

(千種区 18.23Km²)

学区名	世帯数	人 口			対前月増減	
		総数	男	女	世帯数	人口
1 千 種	5,003	8,508	4,278	4,230	38	43
2 千 石	3,385	6,681	3,365	3,316	9	12
3 内 山	4,890	7,128	3,835	3,293	50	57
4 大 和	3,171	6,487	3,241	3,246	75	93
5 上 野	7,231	15,498	7,594	7,904	142	204
6 高 見	6,669	12,943	6,201	6,742	76	87
7 春 岡	6,373	10,450	5,566	4,884	14	32
8 田 代	11,234	21,413	10,230	11,183	54	86
9 東 山	9,659	18,921	9,222	9,699	35	78
10 見 付	4,313	8,346	4,176	4,170	110	126
11 星ヶ丘	3,329	6,576	2,959	3,617	7	17
12 自由ヶ丘	3,483	7,658	3,504	4,154	13	14
13 富士見台	6,348	15,585	7,213	8,372	32	69
14 宮 根	3,699	8,413	3,977	4,436	5	14
15 千代田橋	3,587	8,689	4,044	4,645	1	△ 15
千 種 区 計	82,374	163,296	79,405	83,891	661	917
H25.5.1	81,710	162,607	79,053	83,554	752	1,248
対 前 年 比	664	689	352	337	△ 91	△ 331
名 古 屋 市	1,042,417	2,273,947	1,119,981	1,153,966	4,713	5,730
愛 知 県 (H26.4.1)	3,007,069	7,427,518	3,708,951	3,718,567	7,672	△ 5,169

前月中の増減内訳	自然動態			社会動態		
	出 生	死 亡	自然増減	転 入	転 出	社会増減
	99	104	△ 5	2,377	1,455	922

【参考】

国勢調査千種区人口				これまでの最大人口	
昭和50年	168,861	平成 7年	148,847	173,598 (昭和50年2月1日)	
昭和55年	166,837	平成12年	148,537		
昭和60年	163,762	平成17年	153,132	これまでの最少人口	
平成 2年	156,478	平成22年	160,015	146,727 (平成11年4月1日)	

注) 世帯数と人口は、平成22年国勢調査結果を基礎として、毎月の住民基本台帳人口の異動数を加減して推計したものです。(平成24年7月中の集計までは、毎月の外国人登録の異動数も加減して推計しています)

平成25年千種区の世帯数および人口増減率の概況

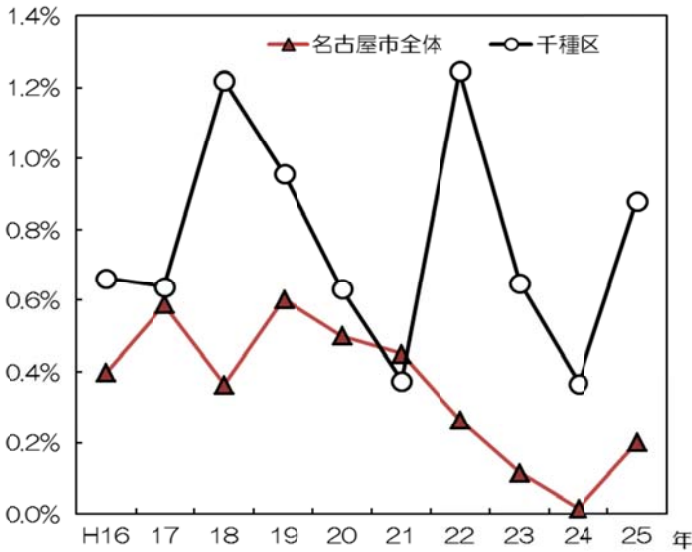


図1:名古屋市全体および千種区の対前年比人口増減率の推移 (各年10月1日現在)

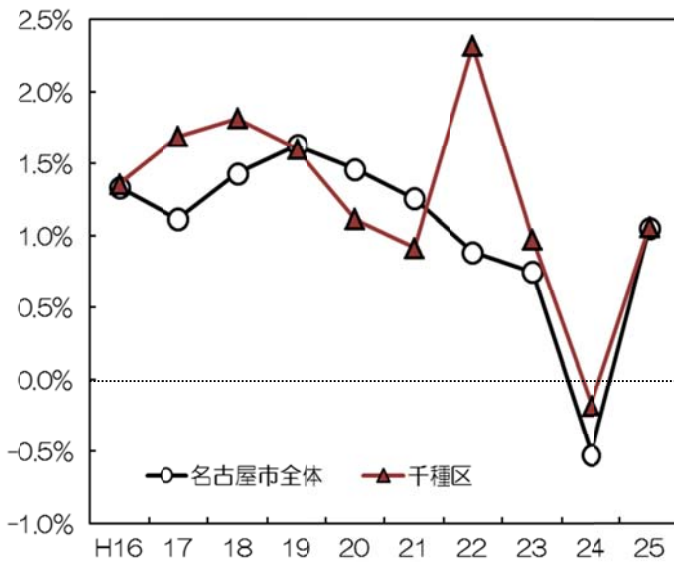


図2:名古屋市全体および千種区の対前年比世帯数増減率の推移 (各年10月1日現在)

人口と世帯数の増減率を比較すると、世帯数の増加率の値が高い傾向にあることがわかります(図1、2)。これは、一世帯あたりの人数が減少傾向にあることを意味します。

図3をみると、名古屋市全体・千種区とも、1世帯あたりの人員数が低下していることがわかります。千種区では、平成22年以降、人員数が2人を割っており、単身者世帯が増加していることがうかがえます。また、この値は、16区のうち5番目に低いものとなっています。

今回は、名古屋市全体および千種区の世帯数および人口増減率(対前年比)の概況をお伝えします。

まず、人口増減率(図1)をみると、名古屋市全体・千種区とも人口が増加し続けています。また、千種区の人口増減率は、平成21年を除き、いずれも名古屋市全体を上回っています。過去10年間の千種区の人口増減率の平均(0.76%)は名古屋市全体(0.35%)を大きく上回っており、他区と比較しても、16区中4番目に高いものです。

次に、世帯数増減率(図2)をみると、名古屋市全体・千種区とも、平成24年を除き、世帯数は増加しています。また、千種区は、平成22年度以降、名古屋市と同等かそれ以上の世帯数増減率を示しています。過去10年間の千種区の平均増減率(1.27%)は、名古屋市全体(1.04%)を上回っており、他区と比較しても、16区中5番目に高いものです。

なお、平成24年に人口増減率・世帯数増減率ともに大きく低下していますが、これは同年7月の法改正に伴って世帯数・外国人人口の集計方法を変更したことが原因です。

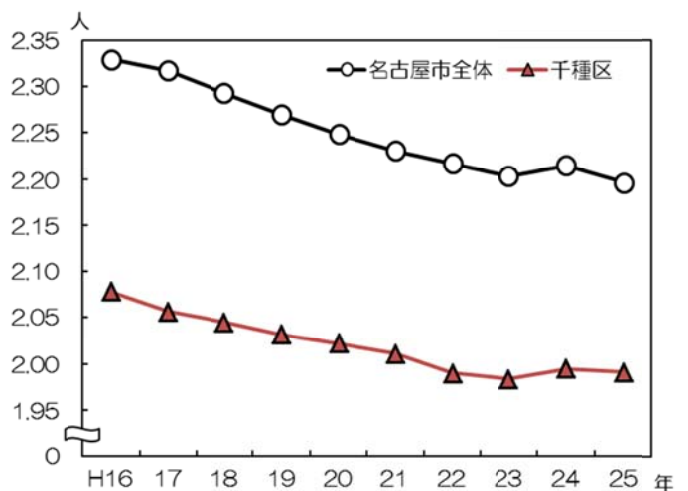


図3:名古屋市全体および千種区の1世帯あたりの人員数の推移(各年10月1日現在)